公益社団法人 日本技術士会　九州本部 倫理委員会

2024 年度 第 1 回 定例会

【議事録】

開催日：2024 年 6 月 15 日（土）13:30～17:30
場　所：会場参加（博多石川ビル 6 階 九州本部会議室）および WEB（MicrosoftTeams）
参加者：会場 5 名　WEB 14 名（欠席 4 名）

（1）新倫理綱領についての意見交換

●新倫理綱領の「8.法令等の遵守」について意見交換：意見発表 河本委員（概要）

改定前は 9 条だったが、今回は 8 条となり、表現についても、「文化的価値」から「文化」へ、「業務の対象となる」から「業務に関わる」への改訂で、対象範囲を限定せず、広く変更したことは理解できる。

法と倫理は、補完関係にあり、法で全てが処理できず、モラルに基づく判断を規範の形にしたのが倫理であると考える。

また、技術士は、海外での業務や海外と関わる業務が増加しており、業務に関わる国・地域の文化、価値観、多様性を理解すべきであるとともに、国内外に関わらず業務に関わる法令等は、常に最新動向を定期的に確認すべきである。

私の海外滞在 4 年間の経験からわかったことは、その国の国民性や文化を理解した上での付き合いが必要であり、人同士の信頼関係は必須である。また、日本で報道されているイメージと現地は異なることがあり、世界の中で異質なのは実は日本であることもある。

まとめとして、法と倫理は補完関係にある。法では足りないところを倫理が補い、倫理では足りないところを法が補う。法律は守って当たり前。但し、法律だけを守ればよいわけではない。

●意見交換（抜粋）

■法令は実態と乖離する側面を持っているので、コンプライアンスを考える時には、法令の目的を考えなければならない。

■ある設備の法律改正に携わったことがあり、事故が起こるたびに法律が改正されたことがある。安全のために、まず倫理的なものがあり、法律は最低限のものである。

■法律は何かが起こって改正されている。技術革新などにより国の基準が追いついていないことを、かかわっている技術者はわかっているはずである。一番わかっている現場の技術者がそのようなことを発信しながら、メーカー、業界が国と一緒になってよりよくしていくことがいいと思う。自発的に直していくことが必要である。

■技術者倫理は完璧でなく、追い求めていく必要がある。技術者倫理は重要性が高い。

（2）タスクチームからの報告

●活動管理タスクチーム（勇チームリーダー）

ウェブサイトの掲載内容等に関する規則に基づき、当委員会として九州本部 HP に掲載する資料（過去の議事録等）に関し、自己点検を行うことで委員長との調整を進める。

「倫理委員会の紹介」資料の更新版について、委員長より提案があり意見を求めることとなった。

●教育啓発タスクチーム（佐藤チームリーダー）

「文明による価値観や倫理観の差異についての研究整理」、「講演素材の作成」について、3/9、5/11, 6/11 に勉強会・意見交換会を実施した。

企業への支援可能性発掘のため、協賛団体にアンケートを行うこととした。（高畦委員が対応）

●企画配信タスクチーム（松井チームリーダー）

「定例会研究事項」や「倫理に関するイベント」で行う企画案の整理状況を報告。

2024 年度公開型 CPD（11 月 16 日）については、社会倫理をテーマに講師の選任を図ることとする。

●連携・交流タスクチーム（西井チームリーダー）

中国本部との連携について、中国本部の大丸倫理委員長より「2024 年 11 月 2 日の講演会」に対する九州支部からの講師（1 名）推薦する要請があり、井内委員の推薦を決定した。

関連して、2024 年九州本部の第 4 回 CPD 講演会において派遣する技術者倫理の講師について、教育啓発タスクチーム（佐藤リーダー）より推薦することとなった。

●沖縄県支部倫理支援担当（井内チームリーダー）

沖縄「県技」（九州本部大村幹事）との情報交換をしている。

（3）会務報告

●総括本部倫理委員会報告（永岩委員長）

統括本部の倫理委員会、情報小委員会、倫理委員会情報小委員会と広報委員会の合同会議について概要（技術者倫理事例集の CPD 教材化等）を報告。

●2024 年度 倫理委員会 活動計画・活動体制について（永岩委員長）

活動計画について承認、体制については委員長が案を作り、今後、委員の了解を得る。

●2025 全国大会 in 熊本(九州＆沖縄)に向けた準備体制について（永岩委員長）

「関連行事小委員会」の活動員として勇委員、松井委員を選任。

●2024 全国大会 in 札幌(北海道)技術者倫理情報連絡会について（永岩委員長）

次年度開催の九州本部からの枠は 4 名確保して頂いており、多数参加していただきたい。

●今後の定例会開催方法について（永岩委員長）

経費削減のため、完全リモートに移行していく。資料印刷も行わない方向でいく。

●2024 年度 第２回定例会（9/21）の役割分担（確認・依頼）

村岡委員の入院を考慮し、6 月 15 日に予定する新技術士倫理綱領についての意見発表は、「８法令等の遵守」について河本委員にお願いする。

意見発表は久原委員に「新倫理綱領 7.秘密情報の保護」をお願いしている。

議事録作成は中田委員(技術士だより／冬季号 142 号:R7.1.15 発行 寄稿原稿作成含む)にお願いする。

会議風景（Teams 画面）

以上